

## 初動対応 (32項目)

気づき・課題

### 1 非常参集

- ①職員の多くが参集できない場合の対応の検討

### 2 災害対策本部の設置・運用

- ①災害対策本部会議を早期に開催する体制の検討
- ②非常時における組織・業務運営体制の検討
- ③災害対応の専門的な知見を有する人材の育成

### 3 情報収集

- ①発災直後からの被害情報の収集
- ②緊急派遣チーム（リエゾン）の派遣による情報収集
- ③通信機能の確保
- ④インターネット環境の整備
- ⑤被災自治体・応援機関の間で情報共有できる方法の検討
- ⑥児童生徒の安否確認の手段の検討

### 4 国・救助機関等への応援要請

- ①受援体制の整備
- ②応援機関の執務環境の確保
- ③海路による進出・輸送ルート確保
- ④業務内容に応じた活動拠点の確保
- ⑤仮設トイレの供給体制の強化

### 5 救助・救急活動

- ①迅速な津波避難の推進
- ②活動場所への進出ルートの確保
- ③住民の負担が少ない耐震対策の検討
- ④孤立する可能性のある地域への対策
- ⑤患者・要配慮者の搬送
- ⑥民間事業者等との連携強化
- ⑦大規模火災への対応力強化
- ⑧航空運用体制の強化
- ⑨ヘリコプターの受援体制の整備
- ⑩DMAT隊員の活動期間や活動内容の検討
- ⑪被害想定をふまえた備蓄の確保
- ⑫病院におけるトイレの確保
- ⑬DMAT隊員の確保

### 6 応援派遣

- ①応援職員の活動拠点の確保
- ②女性職員が安心して活動できる環境整備
- ③確実に業務の引継ぎができる方法の検討
- ④応援職員の派遣体制の強化

## 避難所運営→被災者支援（16項目→24項目）

気づき・課題

### 1 避難所運営

- ①観光客等の避難対策の検討
- ②地域のつながりをいかした避難所運営
- ③プライバシーを確保するための対策の強化
- ④女性避難者に配慮した避難所運営体制の確保
- ⑤外国人住民が安心して避難生活を送るための環境整備
- ⑥ペットとの同行避難・同伴避難対策の検討
- ⑦要配慮者への対応
- ⑧活動環境の整備
- ⑨避難所からの要請に応じた確実な物資の供給
- ⑩避難所における警備体制の確保
- ⑪教育活動の再開を見据えた学校施設の利用方法の設定
- ⑫学校に避難所が設置されている環境での学校活動の検討

### 2 健康保持

- ①避難所の感染症対策の強化
- ②仮設トイレの供給及びし尿処理体制の確保
- ③避難所の生活ルールの徹底
- ④避難所立ち上げ当初からの衛生環境の確保
- ⑤身体機能低下を防止する対策の検討
- ⑥災害関連死を防ぐための避難対策の検討
- ⑦避難所生活において心身の不調が生じた場合の支援
- ⑧避難者に対する保健活動の体制づくり
- ⑨歯科診療の体制確保
- ⑩災害ケースマネジメント実施体制の整備

### 3 災害ボランティア

- ①災害ボランティアへの適切な情報発信
- ②行政、社会福祉協議会、災害ボランティア団体（NPO等）の連携強化

## 復旧 (24項目)

気づき・課題

### 1 公共インフラ

- ①道路・河川・港湾の早期復旧
- ②デジタル技術の導入による災害査定迅速化
- ③農地・農業用施設の災害復旧に必要なスキルを有した人材の育成

### 2 被害認定調査

- ①被害認定調査を実施する職員への事前研修の充実
- ②デジタル技術を活用した被害認定調査の検討
- ③被害認定判定手法の検討

### 3 応急仮設住宅

- ①災害対策に必要な用地の確保
- ②みなし仮設住宅（賃貸型応急住宅）の速やかな提供
- ③被災者のニーズに応じた多様な応急仮設住宅の建設
- ④応急仮設住宅建設にかかるリモート検査の導入
- ⑤地域のつながりを維持した応急仮設住宅への入居
- ⑥応急仮設住宅におけるペットとの同居
- ⑦応急仮設住宅入居者への生活・健康サポート

### 4 公費解体

- ①公費解体申請受付の円滑化
- ②デジタル機器を活用した申請時の対応
- ③公費解体工事における立会日程調整の円滑化
- ④解体業者の宿泊先の確保
- ⑤公費解体に必要なボランティアの協力

### 5 災害廃棄物処理

- ①発災当初の推計を超える災害廃棄物への対応

### 6 給水支援

- ①災害時における給水体制の整備

### 7 福祉サービス

- ①災害時における福祉サービス提供体制の確保

### 8 文化財保護

- ①文化財保護に必要な物品の準備
- ②救出した文化財の一時保管場所の確保

### 9 復興に向けた体制整備

- ①復興に向けた手順・体制の検討

<朱書き：発災当初版からの追加・変更箇所>